SE-Navi GAGMフード共着キット取付要領書

No.012002-47000452000

も　く　じ

1. SE-Navi GAGM フード共着キット取付要領

1. キット部品の確認……1
2. 締付トルク……1
3. フード共着キットの取付け……2

1. SE-Navi GAGMフード共着キット取付要領

1．キット部品の確認

番号	部品名称	個数	取付部	備考
1	ブラケット	1	アンテナ部	
2	ワイヤバンド	3	↑	

アンテナ部



2．締付トルク

・特に指示のないボルト，ナットの締付トルクは7Tとしてください。

強度区分 / 呼び	7T	
	N・m	{kg f・cm}
M 5	5.5 ～ 6.5	55 ～ 65
M 6	10 ～ 12	100 ～ 120
M 8	25 ～ 30	250 ～ 300
M 10	40 ～ 45	400 ～ 450
M 12	85 ～ 95	850 ～ 950
M 14	120 ～ 135	1200 ～ 1350
M 16	155 ～ 175	1550 ～ 1750
M 18	210 ～ 240	2100 ～ 2400
M 20	240 ～ 280	2400 ～ 2800
M 22	430 ～ 460	4300 ～ 4600
M 24	550 ～ 580	5500 ～ 5800

1N・m=0.102 kgf・m＝ 10.2 kgf・cm

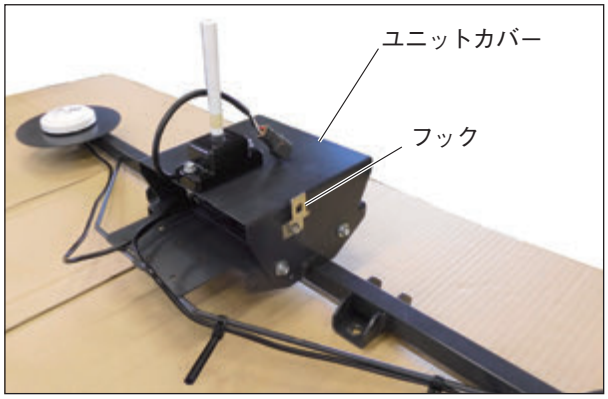
9.8N・m=1 kgf・m＝ 100 kgf・cm

3. フード共着キットの取付け

・SEN-GAGMF取付要領書にしたがって「４．アンテナ部の取付け」の⑷まで進みます。⑷ではフックをユニットカバーの反対側の穴に取付けます。その後⑽まで進み，⑾を飛ばした後「６.電気配線の取付け」で各機種ごとの配索をして［1. GA451/551型の場合］の㉕まで進みます。

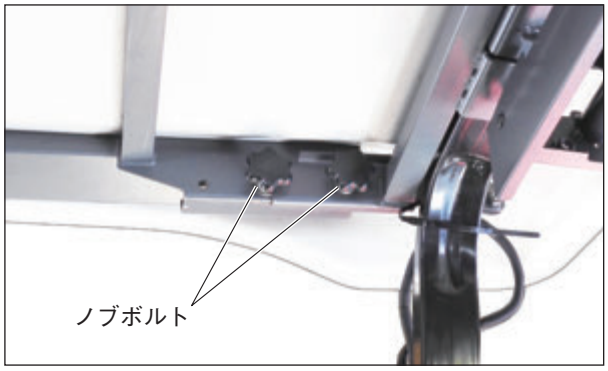
すでに SE-Naviキットを組付けている機体は下図の状態まで取外し，フックを反対側に組替えてください。





⑴ フードの取扱説明書にしたがって，フードを取付けます。ノブボルトは下図の箇所に取付けてください。（前方位置に取付け）

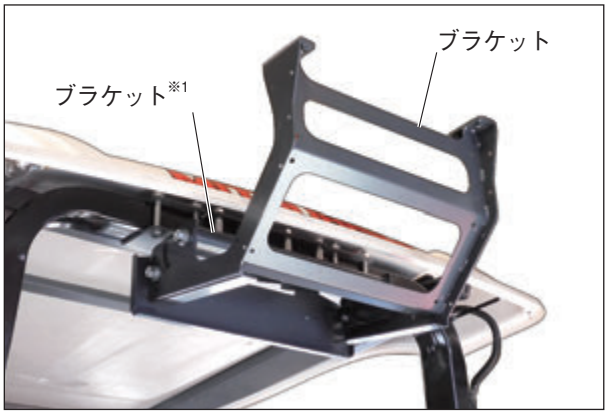
※フードに前方位置と後方位置がありますが，共着時は後方位置は使用できません。

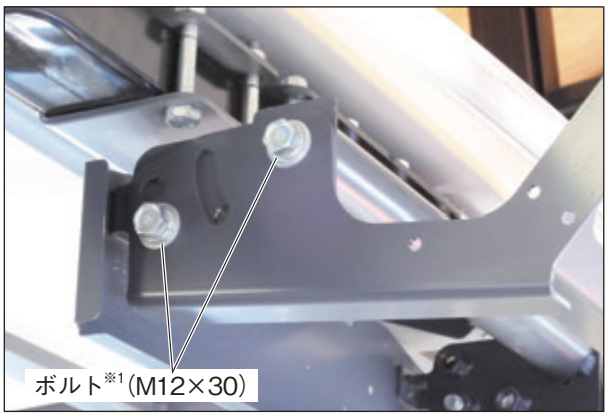




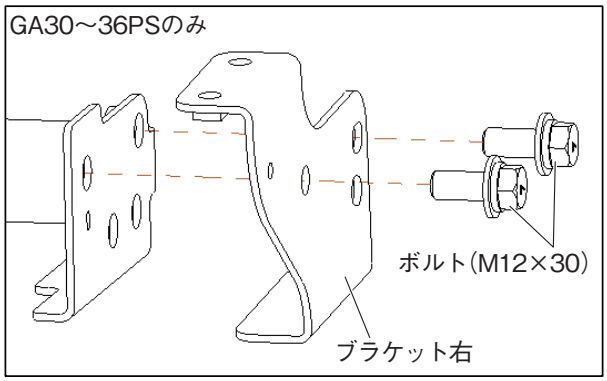
⑵ ブラケット①をブラケット※1にボルト※1（M12×30）で取付けます。ボルト穴位置は図示の通りです。

※ 1：SEN-GAGMFキット内部品



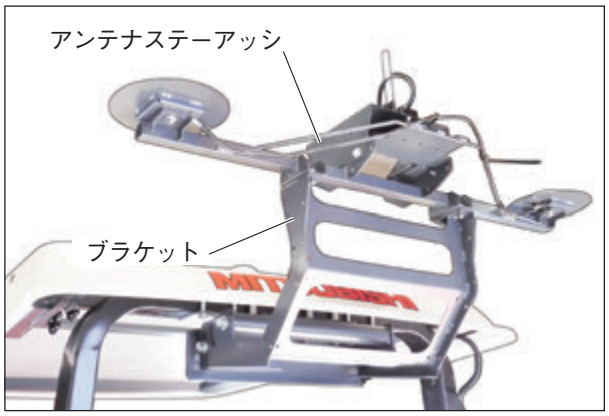


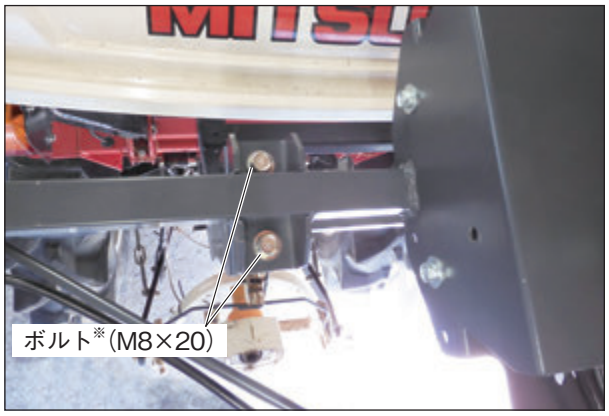
※２：GA30～36PSは安全フレームの角度が異なるため，ボルト（M12×30）4ヶの組付け穴位置が異なります。



⑶ ブラケット①の上部にアンテナステーアッシを組付け，ボルト※(M8×20) でブラケット①に取付けてください。

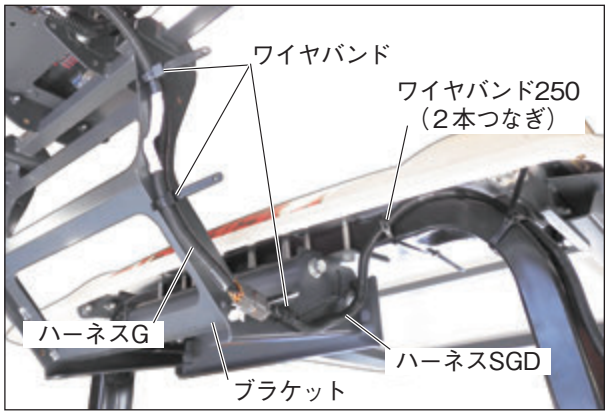
※：SEN-GAGMFキット内部品





⑷ ワイヤバンド 250を２本つなぎ，ハーネス SGD を安全フレームに固定します。

ハーネス Gとハーネス SGDを接続し，ブラケット①にワイヤバンド②で３ヶ所固定します。

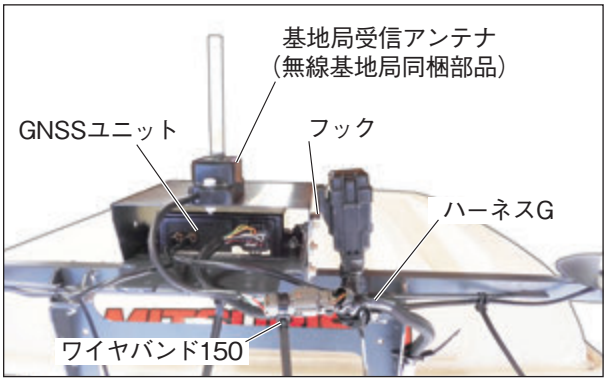


⑸ ハーネス G をカバーのフックに差し込んで GNSS ユニットに接続します。

基地局受信アンテナ（無線基地局（SEN-ANT）同梱部品）をつける場合ハーネス G と接続し，ワイヤバンド 150 で固定します。

※基地局受信アンテナは，SEN-ANTの同梱部品で，別売品です。

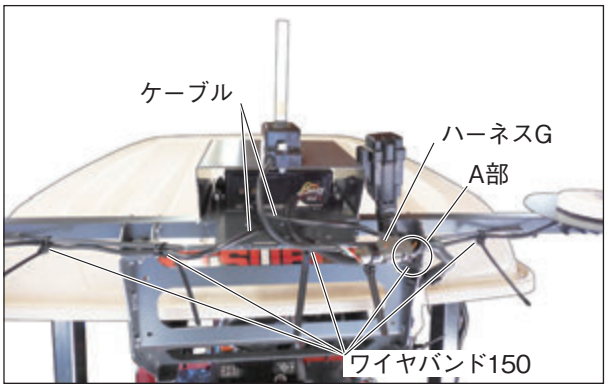
※このワイヤバンドにはアンテナケーブルを固定しないでください。



⑹ アンテナステーにワイヤバンド 150 でケーブルを４ヶ所，ハーネス G を１ヶ所固定します。

※アンテナケーブルは同軸ケーブルのため折り曲げ厳禁です。

※ケーブルとハーネス Gはそれぞれ別に固定してください。（A部のみケーブルとハーネス Gを共に固定してください。）



⑺ 以 降 は SEN-GAGMF取付要領書にしたがって「６ .電気配線の取付け」[1. GA451/551型の場合]の⑳から作業してください。